

県シルバー人材センター連合設立 20 周年記念式典(平成 29 年 10 月 25 日)

記念式典は、マリエールオークパインにて 14 : 00 から開催されました。

第 1 部 記念式典・経験交流大会では、翁長盛正会長あいさつ、待島浩二沖縄労働局長、翁長雄志沖縄県知事の来賓祝辞を賜りました。

引き続き名城悟連合事務局長が、20 年の歩みで、平成元年 7 月沖縄県シルバー人材センター発足から平成 24 年の公益法人化への移行等を経て現在までの状況、この間の団体数、請負金額、会員数、派遣契約金額の推移等の報告が行われました。

さらに、

- 1 安全・適正就業推進事業
- 2 普及啓発事業
- 3 就業開拓等事業
- 4 センター設置維新事業
- 5 指導相談事業
- 6 調査研究事業
- 7 その他組織運営
- 8 その他委託事業の説明、に引き続き、「今後の方向性」を示しました。

経験発表の当シルバー人材センターの島袋政幸氏は、シルバー会員に加入してこれまでの経験を生かしながら活動するとともに他業種の経験者と一緒にやる就業を通して、自らの視野を広げ会員活動を謳歌していること。

また、当シルバー人材センターの「エコ・かえるくん事業」は、西原町の「資源循環型社会」及び「循環型農業」の構築とセンター会員の就業拡大と自前収入の確保による持続的に安定した事業の展開を目指し、立ち上げられたこと。

さらに、「シルバーはいさい農園」を開設することにより、エコ・かえるくん事業や緑のリサイクル事業で生産された「のびるくん(アミノ酸液肥)・スーパーかえるくん」を会員及び町民が利用することで販売拡大に繋がり、高齢者の生きがい対策や就業拡大など、リサイクル事業の目的達成に貢献していること。を報告しました。

式典は、平良正一連合副会長（当センター理事長）が閉式のことばを述べました。

第 2 部の記念講演では、琉球大学名誉教授医学博士、やんばるヘルスプロジェクト代表 平良和彦氏による「ユイマール地域づくりでちゃーがんじゅう」の講演が行われました。

長寿沖縄を取り戻すには、シルバー人材センターの精神が大切であり、実践することが不可欠であること。

楽しく豊かに生きるためには、健康なライフスタイルが求められ

- 1 生活の知恵
- 2 友人・仲間
- 3 趣味
- 4 ボランティア活動を持ち続け・取り入れることが大切であること。

それをすることにより、沖縄の長寿社会を取り戻しましょうと呼びかけられました。

第 3 部は、祝賀会が行われ、参加者同士で情報交換をすることにより、県連合の更なる発展に向け取り組んでいくことを確認しあいました。